



花見山公園にて(1990年頃)／撮影＝秋山庄太郎

セクション1

「秋山庄太郎の見た花見山」

「桃源郷」と絶賛した花見山公園で撮影した不朽の名作

セクション2

「時代の顔を撮る」

「女性専科」「讀婦人科」の異名をとった女優をはじめ、文士や芸術家の素顔に迫る

セクション3

「造形美へのまなざし」

彫刻、人形、伝統工芸、静物などを被写体とした秋山ならではのフォトアート作品の数々



静物(1995年)／撮影＝秋山庄太郎



原節子(1950年頃)／撮影＝秋山庄太郎



秋山庄太郎展 2023 「桃源郷「花見山」と 一期一会の名作写真」

2023
3/18 → 4/16
|土| |日|

会場：花の写真館

開館時間：9:00～16:30

(入館は16:00まで)

観覧料：一般 500円
小・中学生 300円

※未就学児無料 詳しくはこちら



来場特典

抽選で100名様に「秋山庄太郎オリジナルポストカード」をプレゼント
※無くなり次第終了

主催：福島市、福島市写真美術館((公財)福島市振興公社)
協力：秋山庄太郎写真芸術館、スリーノーマン、第一印刷、秋山庄太郎写真芸術協会
後援：NHK福島放送局、福島民報社、福島民友新聞社、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、福島コミュニティ放送FMボコ



花見山公園にて(1994年)／撮影＝秋山庄太郎



花見山公園にて(1989年)／撮影＝秋山庄太郎

3/21

(火・祝)
13:30
(約90分)

コンサート 〈花〉とピアノのコンサート「春の訪れ」

演奏 別府直子・岩崎明子
(中村由利子プロデュース「びあのおもてなし隊」)

会場：多目的室(2階)
定員：40名(申込先着順)
参加料：一般500円、小・中学生300円(花の写真館観覧料込み)
申込み方法：3月1日～10日に花の写真館へ電話(TEL:024-563-4990)または申込フォームで

4/2

(日)
10:00
16:30

ワークショップ 花見山カメラ散歩

講師 秋山庄太郎写真美術館 ワークショップチームほか

会場：花見山公園及びび花の写真館
定員：20名(申込先着順)
参加料：一般500円、小・中学生300円(花の写真館観覧料込み)
申込み方法：3月1日～10日に花の写真館へ電話(TEL:024-563-4990)または申込フォームで

随時上映

映像作品「桃源郷～花見山によせて」(他予定) 会場：1F休憩室
(写真：秋山庄太郎、音楽：中村由利子)

映像記録「秋山庄太郎の世界」巨匠の実像に迫る
会場：2F多目的室

3/26(日) 4/2(日) 9(日)

各開催時間 10:00～15:30

特別開催 花マルシェ

会場：花の写真館駐車場
内容：生花や「花」に関する雑貨等の販売、キッチンカーの出店

福島市写真美術館 (通称：花の写真館)

〒960-8002 福島市森合町11-36 TEL 024-563-4990



花の写真館
Fukushima city
museum of photography
「いちごいちえ」 「花」：秋山庄太郎 書



お問い合わせ 福島市文化振興課
TEL 024-525-3785

お車の駐車台数に限りがありますので、
乗合せか公共交通機関のご利用にご協力ください。

新型コロナウイルス感染防止対策にご協力ください

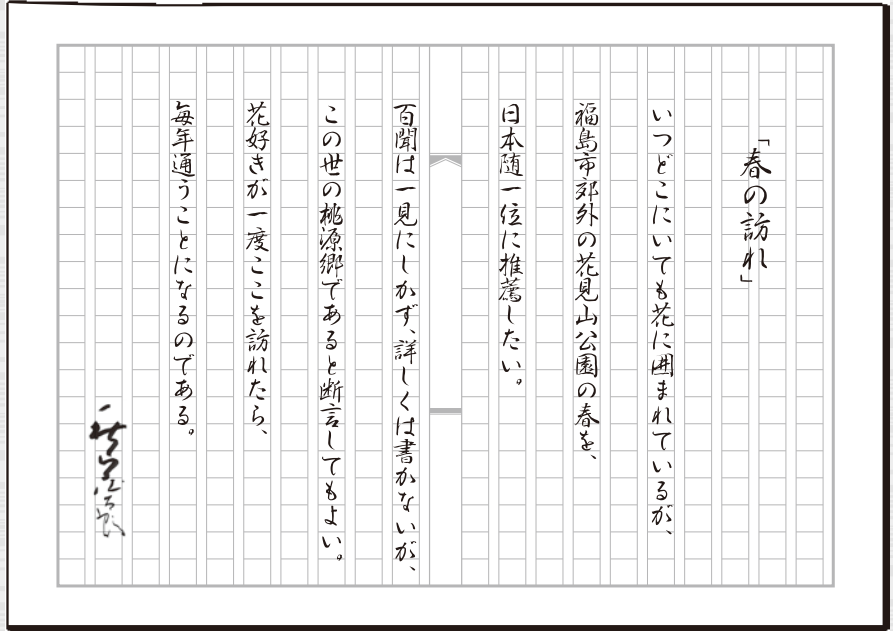
- ・手指の消毒やマスク着用の徹底をお願いします。
- ・発熱等の症状がある場合はご来場をお控えください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催を中止する場合があります。



秋山 庄太郎 あきやま・しょうたろう

(1920～2003)
東京・神田生まれ。女優ポートレートを数多く手がけ、第一線に立つ写真家としての地位を不動のものにする。さまざまな写真関連団体の重職を務め、写真文化の発展に尽力。ライフワーク「花」により写真芸術の大衆化に貢献。1970年代以降、当時「知る人ぞ知る」地であった福島市郊外の花見山公園を「桃源郷」と絶賛し、同園の名を全国に広めた。1986年紫綬褒章、1993年旭日小綬章を受章。2001年福島市ふるさと栄誉賞を受賞。



展示内容

- | | | | |
|-------------|--|-----------|--|
| 1 F 展示室 1～2 | セクション1 「秋山庄太郎の見た花見山」
「桃源郷」と絶賛した花見山公園で撮影した不朽の名作 | 2 F 企画展示室 | セクション3 「造形美へのまなざし」
彫刻、人形、伝統工芸、静物などを被写体とした秋山ならではのフォトアート作品の数々 |
| 1 F 展示室 3～4 | セクション2 「時代の顔を撮る」
「女性専科」「主婦人科」の異名をとった女優をはじめ、文士や芸術家の素顔に迫る | 2 F 多目的室 | 映像記録「秋山庄太郎の世界」巨匠の実像に迫る |
| 1 F 休憩室 | 映像作品「桃源郷～花見山によせて」(他予定)
(写真: 秋山庄太郎、音楽: 中村由利子) | 2 F 所長室 | 秋山庄太郎の人と作品をゆかりの品々と共に紹介 |

コンサート

〈花〉とピアノのコンサート「春の訪れ」

秋山庄太郎が撮影した春の「花」作品をスライド上映しながら、作曲家・ピアニスト中村由利子さんの楽曲を中心に演奏します。

日時：3/21(火・祝) 13:30～約90分

演奏：別府直子・岩崎明子
(中村由利子プロデュース「びあのおもてなし隊」)

会場：多目的室(2階)

定員：40名(申込先着順)

参加料：一般500円、小・中学生300円
(花の写真館観覧料込み)

申込み方法：3月1日～10日に花の写真館へ電話(TEL:024-563-4990)
または申込フォーム(右下の二次元コード参照)で
※お申込後、あなたにとっての懐かしい春の思い出を花の写真館宛に郵送でお寄せください。コンサート中に紹介します。

◆びあのおもてなし隊プロフィール
「桃源郷～花見山によせて」など写真家秋山庄太郎の映像作品に数々の楽曲を提供してきた、作曲家・ピアニストの中村由利子プロデュースにより誕生したピアニストユニット。オリジナル楽曲や、幅広いジャンルの曲を披露するなど、多彩な音楽芸術活動を展開している。

申込フォーム

ワークショップ

「花見山カメラ散歩」

花見山公園やその周辺をたのしく散歩しながら撮影。花の写真館でポストカードサイズにプリント、講評・展示します。

日時：4/2(日) 10:00～16:30 ※雨天決行、荒天時は室内での講演に変更

講師：秋山庄太郎写真美術館 ワークショップチーム ほか

会場：花見山公園及び花の写真館(写真美術館)

内容：【一部】10:00～花見山公園(現地集合)「花見山カメラ散歩(花見山散策)」
11:30頃から自由時間。各自撮影・食事・移動
【二部】15:30～花の写真館(現地集合)1時間程度
「カメラ散歩」で撮影した作品の講評 など

定員：20名(申込先着順)

参加料：一般500円、小・中学生300円
(花の写真館観覧料込み)

申込み方法：3月1日～10日に花の写真館へ電話(TEL:024-563-4990)
または申込フォーム(右下の二次元コード参照)で

協力：秋山庄太郎写真芸術協会、第一印刷

※デジタルカメラを持参してください。
※花見山から花の写真館への移動及び昼食は各自をお願いします。

申込フォーム

福島市写真美術館 (通称：花の写真館)

Fukushima city
museum of photography
「いちごいちえ」 「花」：秋山庄太郎 書

〒960-8002 福島市森合町11-36
TEL 024-563-4990

お問い合わせ 福島市文化振興課
TEL 024-525-3785

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催を中止する場合もあります。あらかじめご了承ください。

公共交通機関をご利用の方は

- 路線バス 【乗車場所】福島駅東口停留所(9番ポール)
コース①:「市内循環もりん2コース」乗車→「福高前」下車(約5分)
コース②:「市内循環もりん1コース」乗車→「福高前」下車(約17分)
※上記から東へ約1分

お車をご利用の方は

東北自動車飯坂インターから市街方面、国道13号を經由 約15分

- 花の写真館駐車場 13台 ※おもいやり駐車場含む
- 臨時駐車場(保険福祉センター第2駐車場) ※土日祝日限定

お車の駐車台数に限りがありますので、乗合せか公共交通機関のご利用にご協力ください。

- MOMORINシェアサイクル
こちらでもご利用ください。
詳しくは二次元コードを読み取ってホームページをご覧ください。
- 福島駅東口より徒歩 約15分

アクセスマップ

至飯坂IC 信夫山
福島県立福島高等学校
バス停 福高前
回花の写真館 歩道橋
保健福祉センター
福島中央郵便局
臨時駐車場
福島第四小学校
福島銀行
福島学院大学 駅前キヤンパス
バスターミナル
MALL エイト
ダイエー
福島駅 西口 東口
イトヨーカドー
コラッセふくしま